

アビリンピックかごしま 2022（第 45 回鹿児島県障害者技能競技大会）

〈写真撮影 競技課題〉

1. 競技課題

アビリンピックかごしま 2022（以下「大会」という）をパンフレットやホームページ上で紹介することを想定し、同大会の様様や大会会場風景を魅力的に撮影する。

これにより、写真撮影における基本的な技術や総合的な構成力を競う。

撮影内容（参考）

- ・大会会場情景（ポリテクセンター鹿児島内外観）
- ・競技会場情景、状況
- ・競技参加選手、観客、スタッフ（ボランティア含む）等のスナップ
- ・各種競技の課題作品、展示品など
- ・その他大会関連のイベントなど

評価項目

- ・課題内容を的確に伝えているか
- ・構成、構図は適切か
- ・色調は良好か
- ・カメラブレは無い
- ・ピントは合っているか
- ・露出は適正か
- ・シャッターチャンスは適切か
- ・被写体へのアプローチは適切か
- ・パソコン操作及び印刷がスムーズに行えているか

2. 競技時間

撮影から作品提出まで 2 時間以内とする。

3. 作品提出方法

競技者は撮影した画像をパソコンに移したうえで、プリントする画像 2 点を選定し、競技会場で配布される SD カードに保存後、選定した画像 2 点をそれぞれプリントしたうえで、指定された台紙に挟み込んで提出する。

4. 競技者が持参するもの

品名	規格	備考
カメラ	画像をデジタル保存できるもの。	デジタルカメラ（一眼レフ可、スマホ・タブレット不可）
接続備品	接続ドライバー、USBケーブル等	カメラもしくは記録媒体をパソコンに直接接続する為の接続に必要な備品。
記録媒体(USBメモリ、SDカード等)	自分のカメラに合うメモリーで30枚以上保存可能なもの。	採点用に主催者の準備するWindows パソコンを使ってのプリントアウトが全ての方に必須となります。

(注) 三脚(一脚)や自撮り棒は持ち込みできません。

5. 会場設備、支給材料

品名	規格
パソコン	Windows 10 ノート型 Microsoft フォト 編集ソフトでの編集は不可。
・プリンター ・印刷用紙	・インクジェットプリンター ・インクジェット用写真用紙
写真台紙	会場に準備

6. 条件その他、注意事項

- (1) カメラ及び記録媒体は各選手持ち込みとし、大会当日に競技委員から認定を受けたものを使用することとする。(ただし、持ち込みができない選手は事前に事務局に申し出ていただければ、デジタルカメラを貸与す。)
 - (2) 撮影等は参加者本人だけで行い、他人(付添者・介助者等)の意見を聞くことを禁止する。
 - (3) 撮影に当っては、他の競技への影響や被写体への配慮を心がけること。
ストロボ発光は禁止とします。
 - (4) 撮影した画像は、パソコンに入力し、選択してプリント出力するものとする。大会当日にプリントの出力(印刷)方法を説明する。
 - (5) 撮影した画像は、プリント作成に際し、原則としてトリミング及び明るさの調整を除き、画像の合成、加工、修正をしないこと。
 - (6) プリントは、A-4 ペーパーに一点の写真を出力する。
 - (7) プリントは、パソコン上で撮影した画像の中から2点選定して出力する。
 - (8) 出力した作品は会場に準備している台紙に貼り付けて提出する。(台紙の貼り方は大会当日説明します。)
 - (9) 作品には一点ごとにゼッケン番号と氏名を裏面に記入する。
 - (10) 提出した作品は返却しない。
 - (11) 提出した作品の著作権は作者にあるが、写真(画像)の使用権は主催者に帰属し、今後の障害者技能競技大会の啓発活動などに供されるものとする。
 - (12) 提出した作品、パソコンに入力された各参加者の写真(画像)は主催者により適切に管理・消去する。
 - (13) パソコンに入力された写真(画像)の著作権は、作者にあるが写真(画像)の使用権は主催者に帰属する。
 - (14) 肖像権上、カメラに記録された画像は全て削除すること。
- ※ 撮影した画像は、主催者の許可無く SNS や WEB への投稿等の方法による公開を禁止する。